

## 研究実施のお知らせ

研究課題名:ICU に入院した ADL が低下した患者に対して ROM 訓練を取り入れた関わり

研究期間:令和 7 年 6 月 30 日～令和 8 年 1 月 31 日

仙台市立病院では、上記課題名の研究を行います。日本看護協会が制定した「看護における倫理指針」に基づき、匿名化された既存情報(診療録等)の研究利用について、以下に公開いたします。

### 【研究の対象となる方】

2025 年 5 月に当院 ICU 病棟に敗血症性ショックで入院された患者

### 【研究の目的と意義】

ICU に入院し ADL が低下していく患者に対し、ROM 訓練を取り入れた事例を振り返り、患者の最善となるケアが実施できたかを検討し、その内容を報告いたします。

### 【研究の方法】

診療録を用い、後方視的に事例について考察します。

### 【研究に用いる資料、情報の種類】

診療録に記録された診療情報(診療記録、看護記録等)を、研究に使用させていただきます。使用に際しては、倫理指針等により個人情報情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

### 【利益・不利益】

過去のデータを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、使用させていただいた患者様への謝礼也没有ありません。

### 【研究の実施体制】

当院で後方視的に診療記録、看護記録の考察を行います。

### 【お問合せ先】

今回の研究では診療記録、看護記録から得られる必要な情報を利用させていただきたいと考えております。このような情報を提供したくないとお考えの場合、以下の「問い合わせ」へ遠慮なくご連絡をください。また、今回の研究に協力しないことによって当院での診療・治療において不利益を被ることは一切ございません。

仙台市立病院 ICU 病棟

代表 022-308-7111(内線 3901)

研究責任者 看護師長 小西綾乃 坂本智子

研究担当者 千葉美穂